

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
ピアヘルピング	2	前期	2	学科専門・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(かねこ あきよ) 金子章予	授業支援システム:ユニプルー ブ(イツクラス)を活用します。			

(英文科目名 Peer-helping)

授業の概要

「ピアヘルピング」における「ピア」とは「仲間」「同格の人」という意味です。「ヘルピング」とは、「助けること」です。したがって、「ピアヘルピング」とは、「仲間同士の助け合い」という意味です。ピアヘルピングとは、カウンセリングの大衆版です。ピアヘルピングに必要なカウンセリングの基礎知識を修得します。

科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(3)、すなわち、健康サービスコースの実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。

本科目は、カウンセリングの一つであるピアヘルピングに関する概論です。本学における「カウンセリング心理学」や「ピアヘルピング演習」などの科目の基礎科目です。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1)知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	◎	ピアヘルピングに必要なカウンセリングの基礎知識を活用できる。
(2)汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	ピアヘルピングに必要なカウンセリングの基礎知識を修得することにより、スキルを活用できる。
(3)態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	ピアヘルピングに必要なカウンセリングの基礎知識を修得することにより、あわせて人間や学生としての態度も表現する。
(4)総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。		

授業の方法・講義手法の概要

最初に簡単に説明した後、ロールプレイを中心に行います。

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修/事後学修
1	ピアヘルピングとは何か、 導入・構成的グループエンカウンター カウンセリングの定義と略史と必要性	事前学修:教科書第1章第1節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に

		<p>緑線を引いてくる。また、「ピアヘルピング」について調べ、A4判1枚にまとめてくる(90分)</p> <p>事後学修:教科書第1章第1節と第2節を復習しておく(90分)</p>
2	カウンセリングの種類	<p>事前学修:教科書第1章第3節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる。また、興味のあるカウンセリングについて調べ、A4判1枚にまとめてくる。(90分)</p> <p>事後学修:教科書第1章第3節を復習しておく(90分)</p>
3	ピアヘルピングの関係領域	<p>事前学修:教科書第1章第4節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分)</p> <p>事後学修:教科書第1章第4節を復習しておく(90分)</p>
4	ピアヘルピングのプロセス・パーソナリティ	<p>事前学修:教科書第1章第5節と第6節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分)</p> <p>事後学修:教科書第1章第5節と第6節を復習しておく(90分)</p>
5	ピアヘルピングの動向	<p>事前学修:教科書第1章第7節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分)</p> <p>事後学修:教科書第1章第7節を復習しておく(90分)</p>
6	ピアヘルピングの言語的技法(1)	<p>事前学修:教科書第2章第1節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分)</p> <p>事後学修:教科書第2章第1節を復習しておく(90分)</p>
7	ピアヘルピングの言語的技法(2)	<p>事前学修:教科書第2章第2節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分)</p> <p>事後学修:教科書第1章第2節を復習しておく(90分)</p>
8	ピアヘルピングの非言語的技法	<p>事前学修:教科書第2章第3節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分)</p> <p>事後学修:教科書第2章第3節を復習しておく(90分)</p>

9	対話上の諸問題への対処法	事前学修:教科書第2章第4節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分) 事後学修:教科書第2章第4節を復習しておく(90分)
10	問題への対処法	事前学修:教科書第2章第5節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分) 事後学修:教科書第2章第5節を復習しておく(90分)
11	ピアヘルパーの心がまえ・ヘルピングスキルの上達法	事前学修:教科書第2章第6節と第7節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分) 事後学修:教科書第2章第6節と第7節を復習しておく(90分)
12	青年期の課題と対処方法(1)	事前学修:教科書第3章第1節と第2節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分) 事後学修:教科書第3章第1節と第2節を復習しておく(90分)
13	青年期の課題と対処方法(2)	事前学修:教科書第3章第3節と第4節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分) 事後学修:教科書第3章第3節と第4節を復習しておく(90分)
14	青年期の課題と対処方法(3)	事前学修:教科書第3章第5節～第7節を読み、重要な言葉に赤線、その定義に青線、その他重要だと思った箇所に緑線を引いてくる(90分) 事後学修:教科書第3章第5節～第7節を復習しておく(90分)
15	まとめ	事前学修:全体の復習(90分) 事後学修:授業内容についての復習(90分)

成績評価の方法・基準

積極的姿勢・発言等の授業参画度(30%)、筆記試験(70%)などにより総合的に評価します。

指定教科書

日本教育カウンセラー協会編『ピアヘルパーハンドブック』 図書文化、2001年。

参考文献等

日本教育カウンセラー協会編『ピアヘルパーワークブック』 図書文化、2001年。

履修上の留意点

本科目は、筆記試験結果を重視していますので、しっかり勉強してください。

実務経験